



久中だより

43

いわき市立久之浜中学校通信

No.43

平成30年3月14日発行

人知れず涙する生徒、涙をこらえる生徒、正面を見すえる生徒
～ 様々な思いを胸に卒業生が立派に巣立っていきました ～



3月13日(火)多数のご来賓や保護者の方々に見守られながら、第71回卒業証書授与式を挙行之、28名の卒業生を送り出すことができました。

学級担任から呼名され登壇した卒業生一人一人に校長から卒業証書を手渡した後、式辞を述べました。続いて、いわき市議会議員の木村謙一郎様と本校PTA会長の田村一朗様からも温かいお祝いの言葉をいただきました。

校長式辞では、卒業生がいわき市や福島県の復興のシンボルとして、様々な分野で活躍してくれることを期待しつつ、次のようなメッセージを贈りました。

1つ目は、「頑張れるものを見つけ、夢中になって取り組む」ことです。人は夢中になって取り組めるものがあると気持ちが安定し、生き生きとしてきます。こ

れからも、このような実感が持てるよう積極的に物事に取り組んでほしいと説きました。

2つ目は、「自分のよさに気づきそれを伸ばす」ことです。自分のよさに気づき、そのよさを伸ばし、これからの人生の糧にしていってほしいと説きました。

3つ目は、「あなたに出会えてよかったと言われる人になる」ことです。共に汗を流し、共に笑い、共に涙を流す体験を重ねることを通して、あなたと出会えてよかったと言われる人になってほしいと説きました。

様々な思いが込み上げ涙する生徒、思いを噛みしめ涙をこらえる生徒、じっと正面を見すえる生徒、見せる姿に違いはあれど、みんな輝いていました。それぞれの新たな進路に向け巣立っていった卒業生の前途に幸多きことを願っています。

卒業生の前途に幸多きことを

3年生への感謝の気持ちを込めて「送る会」を行いました

生徒会主催による「3年生を送る会」を2月26日(月)の6校時に行いました。

実行委員が、3年生に実施したアンケート調査の結果を発表したり、これまで撮り貯めておいた写真を流したり、会場は爆笑と感動の渦に包まれました。

さらに、1・2年生の有志によるダンス発表や応援団による激励などが行われ、3年生への感謝の気持ちと伝統を継承していくことへの強い決意を表しました。結びに、全校生で校歌を歌い会場がひとつになることができました。



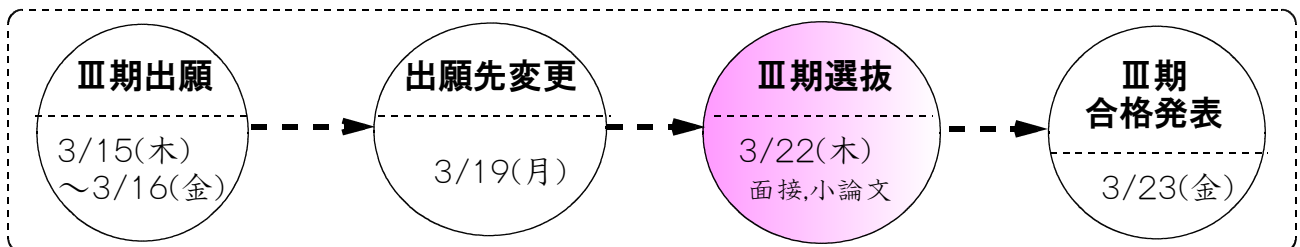
全校生による校歌で会を締めくくりました。



1・2年生から3年生へ激励のエールが送られました。

3年生は今～ 県立高校Ⅲ期選抜のしくみ

県立Ⅲ期選抜 県立Ⅲ期選抜は、県立Ⅱ期選抜までに定員に満たなかった高校で生徒を再募集する制度です。



【代ノ下橋・小久橋の交通安全祈願祭・開通式が開催されました】

3月10日(土)に上記式典が行なわれ、本校からは、大久川に架かった「代ノ下橋」に関わる橋名板の字を毛筆で書いた生徒のうち、3年:佐々木香子(ささき かこ)さん、2年:大川侑姫(おおかわ ゆうき)さん、1年:木谷蒼天(きや そら)さんが参加しました。式典では、橋名板のレプリカをはめ込んだ記念品が、それぞれの生徒に手渡されました。

【教育目標】

進んで学習に励み、学力の向上を目指す生徒
心身ともに健康で、たくましい生徒
礼儀正しく、心豊かな生徒



【校訓】

協力 勤勉 飛躍

文責 校長 丹野 英雄

福島県いわき市立久之浜中学校

〒979-0333

福島県いわき市久之浜町久之浜字大場72番地の1

TEL 0246-82-3021

FAX 0246-82-3026

E-mail: hisanohama-jh@city.iwaki.fukushima.jp